

# 研修参加報告書

令和6年1月29日

会派名 江南クラブ  
会派代表者 稲山 明敏

参加者：牧野 行洋

研修参加の結果について、次のとおり報告します。

年月日	令和6年1月20日（土）
研修時間	10:00～17:00
研修場所	ウィルあいち 会議室（愛知県名古屋市）
研修内容	第3回 議員力研究会公開セミナー 質問力研修 講師：法政大学 法学部教授 土山希美枝氏 10:00～11:30 基調講演「質問力で高める議員力・議会力」 11:30～13:00 グループ討議&講師コメント 14:00～16:30 グループ討議&発表&講師コメント 16:30～17:00 全体の振り返り 参加者：30名強（ほぼ全員が市議会議員、スタッフの議員力研究会メンバーもほぼ議員）

# 研修参加報告書

年月日	令和6年1月20日（土）
研修時間	10:00～17:00
研修場所	ウィルあいち 会議室（愛知県名古屋市）
研修内容	<p>第3回 議員力研究会公開セミナー 質問力研修          講師：法政大学 法学部教授 土山希美枝氏</p> <p>10:00～11:30 基調講演「質問力で高める議員力・議会力」          11:30～13:00 グループ討議&amp;講師コメント          14:00～16:30 グループ討議&amp;発表&amp;講師コメント          16:30～17:00 全体の振り返り</p> <p>参加者：30名強（ほぼ全員が市議会議員、スタッフの議員力研究会メンバーもほぼ議員）</p>
<p><b>■目的</b></p> <p>議員が自分の意見やアイデアを直接市当局に投げかけ、その場で回答を得られる一般質問。その重要な場において、より高い水準の質問をできるようになるため。</p>	
<p>令和6年1月20日（土）</p> <p>10:00～11:30 講演「質問力で高める議員力・議会力」          講師：法政大学 法学部教授 土山希美枝氏</p> <p>「政策議会の一般質問 ―一般質問の機能を活かすために―」</p> <p>自治体における、市当局と議会の各役割と現状・問題点を資料と体験をもとに講義する。自治体と議会と市民の関係の説明の後に、各集団の役割と認識を述べ、議員（とそれを支持する市民）の意見・アイデアを行政に提案できる一般質問において、その質問力向上のために、質問の仕方、組み立て方、「シクミ化」のやり方を講義する。</p> <p>11:30～13:00 グループ討議&amp;講師コメント          討議テーマ「一般質問の悩みを語り合おう」</p> <p>参加者をグループに分け、各議員が体験・認識する「一般質問」における現状・悩みを題材に議論する。また、各自治体の質問や議会運営の仕組みの違いも議論の俎上にする。その内容のメモ書きに対して、講師が簡易なコメントを行う。</p> <p>14:00～16:30 グループ討議&amp;発表&amp;講師コメント          討議テーマ「この質問、どうすればよかった？」</p> <p>参加者をグループに分け、各議員が事前提出した「上手くいかなかった質問とその内容」をもとに一人ずつ発表するとともに、他のメンバーからの助言や感想を聞き、良い質問をするための気づきを得られるようにする。その内容のメモ書きに対して、</p>	

講師が簡易なコメントを行う。

16:30～17:00 全体の振り返り

#### ■所感

市に政策を提案するという議員の役割において、一般質問が重要な位置を占めるが、現実においてはそうでないという場面も多々あり、市民からも、議員・議会はそのような役目を負っているという認識は低いかほぼない、という共通認識がある。

その原因の一つとして、執行側である市当局の役割とその積み上げた実績・歴史の大きさと議員の質問力の弱さ・低さがあるという指摘は的確だと思う。

また、実質的に、議員は、行政からの提案への修正・同意という「行政の間接制御」が自治体との主な関わりになっており、それを踏まえての活動、一般質問を行う必要があると認識した。

また、自治体とのやり取りは、事業ベースで行うと進みやすいという視点は重要だ。

次に、一般質問の質の向上のために、そもそもの目的（＝自治体を良くするため）、その質問の背景と現状認識、改善して欲しい点、市当局との妥結点の模索などを念頭に置く、という視点・ストーリーを一般質問に落とし込むこと、技法として、課題意識を質問にする、目標の60%達成をまずは目指す、相手の矛盾点を突く、などは実際に役立つと思う。

グループに分かれての討議において、各議員が「上手くいかなかった一般質問」を発表し、アドバイスなどをもらうが、結果が出る＝市当局を動かしたり、検討するという答弁を引き出すための落とし所や返答の実例はとてもためになると同時に、各質問の背後にある質問の背景や意図を聞かないとその一般質問の本質が分かりにくい＝市民の方から観て分かりにくく、興味を持ちにくい要因だとわかり、その部分も含めて、今後の一般質問のやり方に活かしていこうと思う。